

第41回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 平成30年 12月19日（水） 午後4時30分
- 2 開催場所 サテライトスタジオ（市民会館 おりなす八女）
- 3 出席者 出席者総数 8名
委員総数 7名
出席委員 6名 青木歳男 荒川真美 酒井裕樹
吉武信博 篠原加代 加藤大輔
放送事業者側出席者 2名 高木祥平 木下晴菜
- 4 議題 「がまだすワイド801」月曜日版
12月3日（月）12:30～15:00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 地域密着型情報番組
- 7 審議内容
 - ・今回の番組はパーソナリティー2人の息があっていて掛け合いが面白く、テンポもよくてスムーズに進んでいるなという印象だった。
 - ・2人の個性が良く出ていて、ボケと突っ込みが入れ替わりながらバランスも良く、雰囲気も良かった。
 - ・テーマが「みかんの日」にちなんでいて、季節感もあり良かった。ただ「みかんの日」についての説明がオープニングであった方がよかったのではないか。
 - ・タイトルコールやジングルなどを小さい子供が言っていたり、おばあちゃんが言っていたりと、様々な年代の声が入っていてよかった。
 - ・矢部村の浮立を紹介しているコーナーは、子供からの話の引き出し方もよく、故郷を思う心や伝統を伝えていくという思いが伝わってよかった。インタビュー音源の間に解説、紹介をしながらの放送で流れもよく、分かりやすかった。
 - ・インタビュー音源の音質が少し悪く感じた。
 - ・浮立の紹介では本番の様子の上に本番前のインタビューを放送していたが、順番が逆で

もよかったのではないかと。

- ・名前の言い間違い等は気を付けたほうがいい。
- ・地域おこし協力隊のコーナーは、イベントや最近の事だけではなくもっとパーソナルなところの話を聞いて行ってもいいのではないかと思った。協力隊が何をしているかだけでは、飽きがきてマンネリ化してしまう気がした。
- ・協力隊との話は少し身内で盛り上がっている雰囲気を感じた。
- ・賑やかな中にも八女のことを織り交ぜて話していて、市外から来られた協力隊が八女で楽しんでいる雰囲気を感じた。
- ・パーソナリティーのカイラも当初に比べ余裕ができ、オリジナリティーが出てきてよかった。ラジオ大喜利のコーナーも今の形でいいのではないかと。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 平成31年2月21日（木） 午後4時00分

場所 FM 八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------